

放課後等デイサービス キッズボンド大福 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1	0	・指導訓練室、学習室、多目的室があり、静と動のスペースを分けている。
	②	職員の配置数は適切であるか	8	1	0	・適切に配置されている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	2	・出入口の階段が少々危険な為、手すり等があると良い。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	1	0	・毎朝ミーティングを行い、職員会議も定期的に行っている。参加していない職員には、業務連絡帳で周知している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2	0	・保護者にも評価表を配布している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1	0	・ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	1	1	・行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	・定期的に行われる社内での研修に参加している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	・数名の職員で前回の支援計画を評価してから、次の支援計画を作成している。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1	0	・当社用のテンプレートがある。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1	0	・職員みんなで話し合って決めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	・活動の表を作成し、固定化しないようにバランスを取って組み込んだり、定期的に新しい活動を取り入れたりしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	0	0	・平日は集団活動をメインに計画し、休日は食育・外食・制作等をバランスよく取り入れている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	・支援計画に基づいて、個別活動と集団活動を組み合わせた支援を行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0	・毎朝、その日の担当者を中心に、内容や役割分担の打ち合わせをしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	0	・その日気になったことは必ず共有し、その日いない職員にも次の日の朝のミーティングで共有している。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	・その日の内に必ず個人記録を書くようになっている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1	0	・原則として、半年に1回必ずモニタリングを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8	1	0	・集団活動、制作、食育、お出かけをバランスよく取り入れて支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	1	・子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	1	0	・必要に応じて連絡を取り、情報の共有や相互理解を図っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	5	1	・現在、医療ケアを必要としている子どもがいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8	1	0	・必要に応じて連絡を取り、情報の共有や相互理解を図っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	7	0	・現在のところ、該当する児童はいない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2	0	・必要に応じて連携し、助言を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	0	4	・現在のところそのような機会はない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	5	・現在のところ参加できていない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	1	0	・送迎時に、保護者に様子をお伝えしている。また、必要に応じて課題の共有や今後の支援の方針について面談している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	3	・保護者との面談や日々の連絡を通して支援を行っているが十分ではない。
保護者への説	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	1	・契約時に丁寧に説明を行い、質問等にも分かりやすく応じている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1	0	・原則として、半年に1回必ずモニタリングを行っている。また、それ以外でも日々の連絡を通じ支援を行っている。

明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	4	・現在のところできていない。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	・すぐに職員間で共有し、速やかな対応をしている。
非常時等の対応	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	0	・毎月通信を作成し各家庭に配布している。また、SNS等でも活動内容を公開している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	・書類は鍵の付いた書庫に保管し、SNSや通信の写真は、保護者の同意を得たうえでモザイクをかけている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	・分かりやすく伝えるように配慮している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	5	・参加させてもらうことはあるが、招待したことはない。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	0	・マニュアルを策定し、ファイリングしたものを玄関に設置し、誰でも自由に見れるようにしてある。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	・毎月、火災・地震・水害の避難訓練を行っている。防犯訓練も行っている。
非常時等の対応	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	・定期的に研修や会議を行っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	1	0	・運営規定に記載しており、保護者には、契約時に必ず説明し了承を得ている。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	3	0	・医師の指示書に基づき、保護者にその都度確認を取っている。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	0	・事業所内だけでなく会社全体で共有している。